

国語

(2025)

- (注意事項)
- 1 問題文は18ページあります。
 - 2 解答は解答用紙の所定欄に記入してください。下書きは、問題冊子の余白を利用してください。ただし、回収はしませんので採点の対象とはなりません。
 - 3 解答は一部記述を含むマークセンス方式となっていますので、解答用紙の注意事項をよく読み解答してください。
 - 4 受験番号・氏名・フリガナは、監督者の指示に従って、解答用紙の所定欄に丁寧に記入してください。
 - 5 解答用紙にマークセンス方式の受験番号欄があります。受験番号をマークする際は濃く丁寧にぬってください。
 - 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

第一問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

今世界では何が起こっているか？ 戦争、テロ、宗教対立、移民問題、貿易戦争、貧困……。いわゆるグローバルな問題だ。ほかにもたくさんあるだろうが、いずれもある意味で国境を越えた問題だといっているだろう。世界の問題とは、つまりは国民国家の境界をめぐる問題なのだ。

ひいてはそれは、自分の生活の境界を守ることにつながる。移民に仕事を奪われたり、治安が悪くなつて生活が脅かされると、人は寛容ではいられなくなる。だから排外主義的な態度をとるのだ。そこに不満を代弁してくれるリーダーが現れたら、当然熱狂的に支持することになるだろう。それが世界中を席巻するポピュリズムの原因になっている。

排外主義的な態度の表れであることに加えて、さらにポピュリズムが問題なのは、異質な声に耳を貸そうとしない点である。まさにこの点をとらえて、ドイツ出身の政治思想家ヤン・ヴェルナー・ミュラーは、ポピュリズムの本質を次のように暴き出している。

反エリート主義者であることに加えて、ポピュリストはつねに反多元主義者である。ポピュリストは、自分たちが、それも自分たちだけが、人民を代表していると主張する。

つまり、他の考えを認めようとしない反多元主義こそが、ポピュリズムのやっかいな部分なのである。人それぞれ考えがあつて、それを主張するのは健全ですらある。⁽⁴⁾民主主義のいいところだ。

しかし、異質な意見を認めないとなると、途端にそれは民主主義ではなくなってしまうのだ。今世界を支配しつつある思想がそんな反民主主義ともいべきポピュリズムなのだと思えば、世界の公共性は危機に瀕しているといっているだろう。

グローバルな問題に対して、本当の意味で危機感を覚えているのは、多分それを仕事としている国連ぐらいのものではないだろうか。あるいはNGOか。国家はそれがいかに超大国であつたとしても、本気で⁽⁵⁾そうした問題をなんとかしたいとは思っていない。自分の国の利益が最優先だからである。それはアメリカのあまりにも正直な「アメリカ・ファースト」のスローガンに象徴されている。現に多くの先進国がアメリカにならい自国ファーストの方向に舵を切りつつある。

残念ながら、国民国家の目的は自国の繁栄である。それは国家の責任ということに鑑みるなら、どうしようもない部分もあるのだ。国境を越えた

責任は彼らには及ばないのだから。世界はいまだに独立した国家の寄り合い所帯にすぎない。したがって、グローバルな問題に対処するには、別の仕組みが求められるのだ。

そのために国連とNGOが存在するのだが、問題はこうした組織が十分に機能していない現実である。国際的な組織には強制力がないのだ。だから機能しない。これを公共性という面から見ると、個人がいくら頑張ったところで、「公」にそれに応じるだけの十分な力がないのである。

いや、個人も頑張つてはいないのだらう。(6) もし個人が頑張つていれば、何も問題は起こらないはずだ。ここで個人が頑張るといふことの意味は、一人ひとりが国家を超えて地球市民としての意識を持つて生きるということにほかならない。そうすることではじめて、NPOやNGOに寄付をしたり、見知らぬ国の人たちのためにもボランティア活動を行ったり、手を差し伸べたりすることができるようになるのだから。あるいは自分の属する国家に対して、国際社会にもっと協調するよう働きかけることさえするだらう。

そうした地球市民的な意識を持つという思想は、一般にコスモポリタニズムと呼ばれる。いわゆる地球市民主義である。地球に住む人間は皆同じ仲間だという発想を持てはじめて、私たちは見知らぬ国の人たちに手を差し伸べる気になる。そうでないと、外国人、よその国の人というレッテルを貼り、自らの責任を放棄してしまうのだ。

では、どうしてコスモポリタンになれないのか？ それはやはりあまりにも国籍の呪縛が強いからだらう。自分の生まれ育った故郷に愛着を覚えるのは、人間の本質である。それが私たちのアイデンティティのもとになっているのだから仕方ない。(7) 自分が何者なのか問われれば、まず出身地を思い浮かべる人が多いのではなからうか。

私は大学での授業や、高校生向けの講演などでよくこんな問いを投げかける。「あなたの街に住む少年Aと、中国の見知らぬ少年Bが同じように貧困にあえいでいる。どちらか一人しか助けられないとしたらどっちを助けるか？」と。そうすると、ほとんどが自分の街の少年Aだと答える。理由もほとんど同じなのだが、彼らはこぞって自分の街の人間のほうが愛着があるからだというのだ。

この愛着を取り除いたり、X するのは至難の業である。何よりそんなことはすべきではないだらう。とするならば、故郷への愛着を前提にコスモポリタニズムを考える必要がある。つまり、コスモポリタニズムを個々人の故郷と結びつけて考えればいいのである。そうした主張をしているのが、クウェイム・アンソニー・アッピア^{注1}である。アッピアは「ルーツを持ったコスモポリタニズム (rooted cosmopolitanism)」という概念を掲げ、個々人が故郷を持ち、そこで異なる生き方をしている点に着目する。だからその差異を前提に、それぞれのルーツを尊重しながら連帯して行く道を探るべきだというのである。

たしかに、誰にも故郷はある。そうした異なる故郷を持った人間が、それでも同じ地球に生きているという視点は大事だろう。海外を旅行している際に出会った人と、互いの故郷の話をする、違いの中にも思わぬ重なり合いや類似点を見出して意気投合することがある。文化は違っても、同じ人間なんだと実感し、喜びが湧いてくる。

しかし問題は、今私たちが同じ国の中でさえ、仲間と助け合おうとしない現状である。⁽⁸⁾旅行で感じる喜びは、それ以上には発展しないのである。つまり、世界の公共性を成り立たしめるための大前提が崩れているのだ。したがって、コスモポリタニズムをモディファイする^{注2}という次元ではなく、もっと大きく視点を変える必要がある。

この風潮はポストモダン⁽⁹⁾と呼ばれる時代に一気に噴き出し、今や手の付けられないところまで広がっているように思われる。少なくとも現代社会における個人は、もはや自分のことにしか興味を持っていないのだ。かつてロシア出身の思想家アレクサンドル・コジェーヴは、そうした人間の本質を「動物性」⁽¹⁰⁾という皮肉に満ちた言葉で表現した。

^{注3}ヘーゲル研究者であるコジェーヴは、自由をめぐる闘争としてのヘーゲル歴史哲学に鑑み、もはや自由を手に入れた現代人は、人間として成長する必要がなくなつたととらえたのである。だから動物になつてしまつたのだと。ヘーゲルは主著『精神現象学』の中で、人間の意識が成長する様を、人類の歴史になぞらえて叙述した。どの時代にも人間の精神性が現象していると考えたからである。彼が生きた近代は、まさに自由という精神が最高潮に開花した時代である。だからこそヘーゲルはその状態を「絶対」という究極の表現を使って描写したのだ。人間は神のごとくすべてを見通すことのできる絶対知にまで到達するのだと。

ところが逆にいうと、その近代が終わつた後、人間の成長の物語もまた終わりを迎えざるを得ないのである。それは近代の後のポストモダンという混沌とした時代において、人間が動物化していく新たな物語のはじまりでもあつたのだ。^{注4}

その部分をうまくとらえて、ポストモダン社会を新たな視点で描き切つたのが、東浩紀^{注5}である。『動物化するポストモダン』の中で東は、まさに動物化したオタクが消費欲求に忠実に生きている様を鋭く指摘した。

よく私たちは、一人で遊べるゲームやアニメといったコンテンツがそう充実していなかった時代と比較し、あたかもそうしたコンテンツが他者とのコミュニケーションを不要のものにしてしまつたかのようにとらえることがある。しかし、それは必ずしも正しくないのだ。現実はその逆で、成長の時代が終わつた後、人間が動物化してしまつたからこそ、一人で時間を過ごせるコンテンツが求められたのである。人が求めないものは広がるはずがない。この東の議論を稲葉^{注5}振一郎は公共性の文脈に置き換えて次のように結論付ける。

注⁶ ハーバーマスが一九世紀末から二〇世紀初頭に想定する「(市民的) 公共性の構造転換」とは、この統合の可能性についての危機感の切迫である、とすれば、「動物化するポストモダン」とはこの危機感自体の蒸発、消滅である、ということになります。

つまり、動物化して消費にふける個人にとっては、もはや公共性なんて心配の種でもなんでもないということである。こうして個人は当てにならなくなる。個人も国家も当てにならない世界。私たちはそんな世界に住んでいるのだ。ポストモダン以降の世界においては、個人がこのように変質していることをよく見据える必要がある。

(11) では、どうすればいいのか？ 世界に限っていうなら、一縷^{いちろ}の望みを託せるのは新しいグローバルな「公」をおいてほかにないのではなかろうか。いわば国際的な世論、つまりインターネット上の⁽¹²⁾グローバルな世論である。

たしかにグローバルな世論を形づくるのは個々人なので、個人が公共的な事柄に関心を持たない限り、先ほどコスモポリタニズムのところ述べたのと同じ^{注7}アポリアが生じてしまう心配はある。しかし、動物化して消費にふける個々人は、そのこと自体には関心があるのであって、そこをうまく利用してはどうかと思うのである。

奇しくも動物化した個々人の主戦場はインターネットである。インターネットで通信販売を行うアマゾンが世界を制覇しているのは偶然ではない。このアマゾンをはじめ世界を制覇するIT系巨大企業の頭文字をとった^{注8}GAF Aが、世界経済だけでなく政治をも操っているといっても過言ではないだろう。そのGAF Aを支えているのは、ほかでもない動物化した個々人なのだ。

その個々人を世界の公共性に再構成することはできないだろうか？ 私はできると考えている。なぜなら、インターネットはビジネス分野を中心に世界をつなぐツールであると同時に、世界中の人々が集うフォーラムでもあるからだ。そのインターネットにおける世論は、今や国際社会も無視できない状況になりつつある。たとえ強制力はないにしても、世界中の人が声を上げ、共鳴しているとするとするなら、国家さえも黙っているわけにはいなくなるはずである。

(小川仁志『公共性主義とは何か 〈である〉哲学から〈する〉哲学へ』による。なお、出題に際して一部本文の表記等を改めてある)

注1 クウエイム・アンソニー・アッピア『イギリス生まれのアメリカの哲学者(1954)』。

注2 モディファイするⅡ修正する。

注3 ヘーゲル＝ドイツの哲学者（1770～1831）。

注4 東浩紀＝批評家、哲学者（1971～）。

注5 稲葉振一郎＝社会学者（1963～）。

注6 ハーバーマス＝ドイツの哲学者（1929～）。

注7 アポリア＝解決が難しい問題。

注8 G A F A＝Google・Apple・Facebook（現在のMeta）・Amazonという、アメリカに拠点を置く四つのIT企業の頭文字をとった略称。

一 傍線部(1)(2)(3)の言葉の意味として最も適当なものを次の中からそれぞれ一つ選び、その番号をマークしなさい。

(1) 国民国家

- 1 国家元首を持たず、制定された憲法に基づく主権者の合議によって統治されている国家
- 2 特定の領土にさまざまな民族や宗教が混在し、融け合わない状態であつても維持されている国家
- 3 複数の集団によって国民が構成され、そのうちの一つの集団から選ばれた人々が統治する国家
- 4 共通の社会や言語、文化などを持ち、歴史的に形作られた共同体に基づいて成り立つ国家
- 5 貴族や王族が主権者となり、憲法や法律によって国民を統治することで成り立つ国家

(2) 席巻

- 1 競争力において他より優位に立つこと
- 2 激しい勢いで自分の勢力範囲を広げること
- 3 さまざまな領域に対して影響力を行使すること
- 4 急速に台頭し注目を集めるようになること
- 5 相手の抵抗を押さえつけて支配下に置くこと

(3) ポピュリズム

- 1 国家や宗教など従来の権威、権力のすべてを否定し、自由な諸個人の意思によって社会を維持しようとする運動
- 2 国家権力による干渉をできるだけ排除し、民間企業や個人に社会的自由を与えることを重視した思想的立場
- 3 自由よりも平等を重視し、財産を共同体による所有として人民の貧富の差をなくすことを理想とする運動や体制
- 4 急進的な改革に反対し、従来の伝統や習慣、制度を持続させることで社会と国民とを維持しようとする思想
- 5 人々の利益や願望を代弁して大衆に訴え、そこで生じた人気をもとに自分たちの主張の実現を目指す政治姿勢

二 傍線部(4)「民主主義のいいところだ」とあるが、筆者は民主主義のどのような点を評価しているか。その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 人民を代表している主張を多数決によって採用することこそが、民主主義にとってもっとも重要な枠組みである点
- 2 民主主義とは多数決による意思決定であるため、反多元主義的な意見は採用されやすく、大きな力を持つことが多い点
- 3 異質な意見を認めるのも民主主義であるが、あまりに極端な意見は支持を得られないために採用されることが少ない点
- 4 個人がそれぞれに考え、少数派であっても多様な意見が出るのを尊重することこそが、民主主義において重要である点
- 5 エリートによってすべてが決められるのではなく、反エリート主義の意見も取り入れるのが民主主義である点

三 傍線部(5)「そうした問題」とは具体的にどのような問題か。その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 国家が急激なグローバル化に対応していることで、自国の国民にとっての利益が無視されている問題
- 2 グローバルな課題に対処することが国連やNGOに期待されているものの、現実にはそれが困難である問題
- 3 移民やテロといった、ポピュリズムを台頭させ民主主義の根幹を揺るがしかねない国境を越えた問題
- 4 グローバル化が進むことで多元主義的な考えが広まり、反民主主義的な思想が世界を支配しつつある問題
- 5 個人が自分の生活の境界を守ることにしか関心が持てなくなり、国家としての繁栄が脅かされている問題

四 傍線部(6)「個人も頑張っているのではないだろう」とあるが、筆者がそのように考えるのはなぜか。その理由として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

1 グローバル化にともなって起こった世界規模の課題を解決するために、国連やNGOの一員として積極的に活動すべきなのに、実際には人員の不足が大きな問題になっているから

2 現在の世界に起こっているさまざまなグローバルな問題に対して、地球市民的な意識と責任を持って活動したり、国際社会に協調を働きかけたりする活動をしているとまではいえないから

3 NGOやNPOに寄付をしたり、積極的にボランティア活動を行ったりしてはいるものの、自らの出自にとらわれない真の意味でのコスモポリタニズムを身につけているとはいえないから

4 今世界で起きているさまざまな政治的、経済的問題に対して組織の強制力を利用して意識的にアプローチし、その解決を図るための具体的な取り組みをしているとまではいえないから

5 自国中心主義やポピュリズムの激化といった、今日の国家が抱える多くの難題を解決するためにそれぞれに行動はしている、グローバルな「公」の求めにに応じているとまではいえないから

五 傍線部(7)「私たちのアイデンティティのもとになっている」とあるが、その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

1 地球市民的な公共性の意識と国家への帰属意識とは、けっして両立することができないものであること

2 自身の生まれ育った故郷とそこに存在する価値体系や文化に対し、どうしても帰属意識を持つてしまうこと

3 私たちは国家の持つ権力をほとんど無意識のうちに恐れており、それに抗わないように行動してしまうこと

4 私たちが自身の故郷に対して愛着を抱いているのと同じように、他の地域や国家へも関心を持ちうること

5 私たちの帰属意識によって国家が保たれているために、そこから外れることが社会的な死を意味すること

六 空欄 X に入る言葉として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 相対化 | 2 差別化 | 3 合理化 | 4 目的化 | 5 一元化 |
|-------|-------|-------|-------|-------|

七 傍線部(8)「旅行で感じる喜びは、それ以上には発展しない」とあるが、その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 旅先で自分と同郷の人と出会ったときには喜びを感じるものだが、かといって、仲間として接するようなことはしないということ
- 2 旅先で異文化の人々と出会い、喜ぶようなことはあっても、異文化そのものを理解しようとするまでには至らないということ
- 3 さまざまな人間がこの地球にはいることを旅先で知り、その出会いに喜びを感じても、帰ってくればすぐに忘れてしまうということ
- 4 旅先で出会ったルーツを異にする人々も同じ人間だと感じ、喜ぶことはあるものの、彼らと連帯するまでには至らないということ
- 5 自分と同類の人間に旅先で出会うと、喜びを感じるものだが、それでは異なる文化と出会う機会が失われてしまうということ

八 傍線部(9)「ポストモダン」とあるが、ポストモダン文学を代表する作家の一人である村上春樹の作品を次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | |
|-----------|---------------|--------|
| 1 ノルウェイの森 | 2 小僧の神様 | 3 海と毒薬 |
| 4 三四郎 | 5 万延元年のフットボール | |

九 傍線部(10)「動物性」とあるが、アレクサンドル・コジエーヴがこの言葉によってどのようなことを述べたと筆者は捉えているか。六十字以内で説明しなさい。

※〈解答は、マークシート裏面の所定欄をよく確認したうえで、そこに記述すること。〉

一〇 傍線部(11)「では、どうすればいいのか?」とあるが、この点について筆者はどのように考えているか。その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 インターネット上に世界中の人々が集まることで、個人が抱えるアイデンティティを共有し、相互に共鳴できるようにする。
- 2 インターネットを介して世界経済や政治をも操るGAF Aを解体し、従来のネット社会とは異なる新しい世界の秩序を再構築する。
- 3 国家に拘束されないインターネット上で個人の関心に沿ったそれぞれの消費行動を続けることで、現実とは異なる価値観を作り出す。
- 4 現実世界にある国民国家をインターネット上で再構成し、そこでの反多元主義的な議論によって新しい協力体制を作り出す。
- 5 新たな「公」の場であるインターネット上に動物化した人々が集い、公共的な事柄に関する国際的な世論を形成できるようにする。

一一 傍線部(12)「グローバルな世論」とあるが、これにはどのような懸念があると筆者は述べているか。その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 インターネット上では個々人が世論を形作ることで、興味を持たれにくいテーマであっても誰かが関与してしまうという懸念
- 2 インターネット上では個々人が世論を形作るが、その中でも国家への帰属意識が働いてしまう場合があるという懸念
- 3 インターネット上は巨大IT企業に制覇されており、形成される世論がそれからの影響を受けやすいという懸念
- 4 インターネット上での世論は国民によって形作られるため、公共性を再構成することがきわめて難しいという懸念
- 5 インターネットは世界中の人々が集うフォーラムであるため、国家のようにそこでの合意形成を行うことが難しいという懸念

一二 この文章の特徴や論理展開について指摘したものとして最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

1 ポピュリズムに関し、ヤン・ヴェルナー・ミュラーの考えを批判的に検討し、筆者なりの見解を示した上で、真の民主主義を確立するためにはポピュリズムの克服が必要であると説いている。

2 文章の冒頭に挙げた問題提起に対して、多くの引用や具体例に触れながら段階的に議論を深化させ、最後になってようやく冒頭の問題提起に対する筆者なりの見解を述べるという展開になっている。

3 現在の世界で起きている現象について筆者の認識をまず示し、他の研究者の考えを援用しながら、コスモポリタニズムの再構築こそが「公」の復活のためには必要であると結論付けている。

4 グローバル化が進行する中で今の世界が直面している問題について論じた後、「動物化」の問題に触れ、それを踏まえてこれからの公共性のあり方について筆者なりの考えを述べている。

5 公共性を再構築するためには、グローバルな意識を持った個人を確立することが必要であることを強調し、それを敷衍^{ふえん}するかたちで、これからの時代のあり方について筆者の見通しを示している。

一三 次のア～オについて問題文の内容と合致するものには1を、そうでないものには2をそれぞれマークしなさい。

ア 排外主義的なリーダーは、自分の生活が守られているときにも台頭する可能性がある。

イ 国際的な問題に対して危機感を覚えているのは、アメリカなどのグローバルな国家や国連である。

ウ 一九世紀末から二〇世紀初頭にかけては、国連とNGOが世界の秩序を担う主体として機能していた。

エ 自分たちだけが人民を代表しているという反多元主義的な思想は、民主主義に反している。

オ ポストモダンの社会において一人で遊べるコンテンツが充実したのは、人間が動物化したためである。

第二問 次の文章は後深草院二条の『とはずがたり』の一節である。作者の二条は御所を退いて出家したのち、正応二年（一二八九）二月に東海道を下つて鎌倉へ赴く。以下の場面は、作者が三月下旬に江の島に到着し、その翌日、鎌倉の鶴岡八幡宮を参詣した様子を描いている。これを読んで、後の問いに答えなさい。

二十日余りのほどに、江の島といふ所へ着きぬ。所のさまおもしろしとも、なかなか言の葉ぞなき。漫々たる海の上に離れたる島に、岩屋どもいくらもあるに泊まる。これは千手の岩屋といふとて、薰修練行も年長けたりと見ゆる山伏一人、行ひてあり。霧の籬、竹の編戸、おろそかなるものから、艶なる住まひなる。かく山伏経営して、所につけたる貝つ物など取り出でたる。こなたよりも、供とする人の笈の中より、都のつとて、扇など取らすれば、「かやうの住まひには、都の方も言伝てなければ、風の便りにも見ずはべるを、今宵なむ昔の友に会ひたる」など言ふも、さこそと思ふ。

言葉何となく、皆人も静まりぬ。夜も更けぬれども、はるばる来ぬる旅衣、思ひ重ぬる苕筵は、夢結ぶほどまどろまれず。人には言はぬ忍び音も袂をうるほしはべりて、岩屋のあらはに立ち出でて見れば、雲の波、煙の波も見え分かず。夜の雲収まり尽きぬれば、月も行く方なきにや、空澄み昇りて、まことに二千里の外まで尋ね来にけりとおぼゆるに、後ろの山にや、猿の声の聞こゆるも、腸を断つ心地して、心の内の物悲しさも、ただ今始めたるやうに思ひつづけられて、一人思ひ、一人嘆く涙をも乾す便りにやと、都の外まで尋ね来しに、世の憂きことは忍び来にけりと悲しくて、

(10) 杉の庵松の柱にしすだれの簾憂き世の中をかけ離ればや

明くれば鎌倉へ入るに、極楽寺といふ寺へ参りて見れば、僧のふるまひ都に違はず。なつかしくおぼえて見つつ、化粧坂といふ山を越えて鎌倉の方を見れば、東山にて京を見るには引き違へて、階などのやうに重々に、袋の中に物を入れたるやうに住まひたる、あなもののわびしと、やうやう見えて、心留まりぬべき心地もせず。

由比の浜といふ所へ出でて見れば、大きな鳥居あり。若宮の御社遙かに見えたまへば、「他の氏よりは」とかや誓ひたまふなるに、契りありてこそさるべき家にと生れけめに、いかなる報いならむと思ふほどに、まことや、父の生所を祈誓申したりし折、「今生の果報に代ゆる」とうけたまはりしかば、恨み申すにてはなけれども、袖を広げむをも嘆くべからず。また小野小町も衣通姫が流れといへども、簀を肘にかけ、蓑を腰に巻きても身の果てはありしかども、我ばかり物思ふとや書き置きしなど思ひつづけても、まづ御社へ参りぬ。

（『とはずがたり』による）

- 注1 江の島Ⅱ現在の神奈川県藤沢市にある小島。島には岩窟が多い。
- 注2 薫修練行Ⅱ仏道修行を重ねること。
- 注3 二千里の外Ⅱ都から遠く離れていることを表す。白樂天の詩句「三五夜中の新月の色 二千里の外の故人の心」を引いた表現。
- 注4 極楽寺Ⅱ現在の神奈川県鎌倉市にある寺。
- 注5 化粧坂Ⅱ鎌倉へ入る七つの入り口のひとつ。現在の鎌倉市扇ガ谷から源氏山公園を結ぶ切通し道。
- 注6 由比の浜Ⅱ由比ヶ浜。現在の鎌倉市南部の相模湾に面した海岸。
- 注7 若宮の御社Ⅱ鶴岡八幡宮。京の石清水八幡宮から分霊した。
- 注8 他の氏よりはⅡ他の氏よりは源氏を守護しようの意。八幡宮は源氏の氏神で、作者の出自は源氏である。
- 注9 生所Ⅱ仏教語で、人が死んで生まれ変わる場所。
- 注10 祈誓申したりし折Ⅱ作者が石清水八幡宮に祈誓申した際。
- 注11 袖を広げむⅡ物乞いのため袖を広げること。
- 注12 衣通姫Ⅱ『日本書紀』に伝承されている美しい女性。小野小町は、衣通姫になぞらえられることがある。
- 注13 簀Ⅱ竹や葦で編んだ籠。

一 傍線部(6)(11)(12)(14)の現代語訳として最も適当なものをそれぞれ一つ選び、その番号をマークしなさい。

(6) 夢結ぶほどもまどろまれず

1 夢を叶えるためには眠ってなどいられない

3 夢を見る程度にも眠ることができない

5 夢を見ることができないほどついうとうとする

2 夢を叶えるために少しもうとうとなさらない

4 夢を見るほどにもお眠りになれない

(11) なつかしく

1 しみじみと

2 慕わしく

3 涙ぐましく

4 ぼんやりと

5 ほほえましく

(12) あなもののわびし

1 まあ味わいがあることだろうよ

3 ああとても畏れ多いなあ

5 なんとみすばらしいことだ

2 どれほど困ったことだろう

4 いかにも風流なさまよ

(14) さるべき家

1 貧しい家

2 離れた家

3 出家

4 相応の家

5 有名でない家

二 傍線部(1)「なかなか言の葉ぞなき」とはどういうことか。わかりやすく四十字以内で説明しなさい。

※〈解答は、マークシート裏面の所定欄をよく確認したうえで、そこに記述すること。〉

三 傍線部(2)「おろそかなるものから、艶なる住まひなる」の解釈として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 簡素ながら、優美さを感じさせる住まいであるようだ。
- 2 粗末ではあるけれども、優美な住まいである。
- 3 雑な作りのなかにも、味わいのある住まいだと聞いている。
- 4 古い味わいがあるために、風流な住まいである。
- 5 みずばらしい点もあるが、華やかな住まいであるようだ。

四 傍線部(3)「はべる」、(7)「はべり」は誰への敬意を表しているか。正しいものを次の中からそれぞれ一つ選び、その番号をマークしなさい。同じものを何度使ってもよい。

- | | | | | |
|------|------|---------|------|------|
| 1 作者 | 2 山伏 | 3 供とする人 | 4 皆人 | 5 読者 |
|------|------|---------|------|------|

五 傍線部(4)「さこそと思ふ」の解釈として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 気前よく扇を渡してくれたのは、都からの旅行者を親友のようにもてなそうとしたのだろうと思っている。
- 2 山伏の言う通り、これまで互いに無沙汰を重ねてきたが、友人との久しぶりの再会にとっても懐かしい気持ちが出ている。
- 3 都からの連絡もなく暮らしてきたが、今宵は久しぶりに都の旧友に会った気分が出ているのだろうと思っている。
- 4 江の島で出会った山伏に昔の友人の面影を重ね、このような岩屋に暮らす山伏をいたわりたい気持ちが出ている。
- 5 想像以上に厳しい江の島での修行に疲れはて、都での友人との出会いを懐かしく思い出しているのだろうと思っている。

六 傍線部(5)「はるばる来ぬる旅衣」は、先行作品に登場する歌「唐衣きつつなれにしつましあればはるばるきぬる旅をしぞ思ふ」を踏まえている。この和歌が載っている作品を次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | | | |
|--------|----------|--------|---------|--------|
| 1 栄花物語 | 2 和泉式部日記 | 3 平家物語 | 4 十六夜日記 | 5 伊勢物語 |
|--------|----------|--------|---------|--------|

七 傍線部(8)「に」と文法的に同じものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 雨のいたく降りしかば、え参らずなりにき
- 2 駿河の国に至りぬ
- 3 おのが身は、この国の人にもあらず
- 4 夜はすくよかに起きゐて
- 5 横ざまなるやうにて、つひにかくなり侍りぬれば

八 傍線部(9)「腸を断つ心地して」の解釈として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 たちまち望郷の念にとらわれて
- 2 不吉な徴候のように思われて
- 3 いかにも狂おしい気持ちに襲われて
- 4 非常に哀切な気持ちが生じてきて
- 5 とてもおもしろく感じられて

九 傍線部(10)「杉の庵松の柱にしの簾憂き世の中をかけ離ればや」の和歌から読み取れる作者の心情として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 杉を葺いたような趣のある庵に住みたいが、憂くつらい世の中を離れられるだろうか。
- 2 杉を葺いた庵にも住めない貧しい生活なので、憂くつらい世の中がなくなつてほしいよ。
- 3 杉を葺いたような簡素な庵に住んで、憂くつらい世の中から逃れたいものであるよ。
- 4 杉を葺いた庵に住むような田舎で生活しても、憂くつらい世の中を捨てられないだろうよ。
- 5 杉を葺いた庵での貧しい生活には耐えられないので、憂くつらい世の中を離れたいものであるよ。

一〇 傍線部(13)「心留まりぬべき心地もせず」とあるが、それはなぜか。その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 東山から見る都の景色とは異なっており、眼前に広がる鎌倉の様子に窮屈な印象を感じ取ったから
- 2 久しぶりの訪問に胸を高鳴らせていたが、鎌倉の町並みがすっかり様変わりしていたから
- 3 都風に振る舞おうとする僧や山伏の態度に、しだいに煩わしさを感じるようになったから
- 4 都での辛い経験を忘れようと鎌倉にしばらく住んでみたが、そこも安住の地ではないと悟ったから
- 5 都と違って鎌倉は物寂しい所だと聞いていたが、実際の鎌倉を目の当たりにしてその通りだと感じたから

一一 傍線部(15)「恨み申すにてはなけれ」とあるが、作者が八幡の神を恨みに思わないのはなぜか。その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 1 八幡の神に祈ったところ、自分の現世での幸福と引き換えに、父の後生が約束されたから
- 2 自分が尼となり鎌倉までやって来た結果として、父の極楽往生の可能性が出てきたから
- 3 自分が歌道に精進したおかげで、父は鶴岡八幡宮の加護を得ることができたから
- 4 父が現世での幸福を手放すかわりに、自分の今の生活があるのだと八幡の神に告げられたから
- 5 父が往生を断念したのは自分の幸福を願ったことだと、かつて言われたことを思い出したから

第三問 次の一、二の問いに答えなさい。

一 次の傍線部の漢字の読みをひらがな（現代仮名遣い）で解答用紙の所定欄に記しなさい。

- (1) 自らを戒める。
- (2) 人格を陶冶する。
- (3) 粒粒辛苦して目的を達成する。

二 次の傍線部のカタカナを漢字に直して解答用紙の所定欄に記しなさい。

- (1) イサギヨク退路を断つ。
- (2) 物価がコウトウする。
- (3) シンキイッテンして出直す。